

兵庫県臨床工学技士会

定期学習会

『医療情報と臨床工学技士との関わり』

近年、医療におけるIT化が世界的に促進されています。もちろん、日本も例外ではありません。自施設においても電子カルテが導入されている、もしくは今後導入する予定施設もあると思います。このように日々変化していく環境の中、我々臨床工学技士はどのように対応していけば良いのでしょうか。今回、『医療情報と臨床工学技士との関わり』と題しまして、医療情報の基礎から具体的な臨床工学技士との関わりなどを中心とした学習会を開催致します。医療が高度化し細分化する中、医療安全や経営にもIT化は必須のものとなっています。

皆様お気軽に参加して頂き、意見交換できればと思っています。多数の参加をお待ちしております。

日程:10月30日(日)

時間:10時受付 10時30分～

場所:兵庫医科大学 3-2 講義室

会費:会員・学生:¥1000円 一般:2000円

※昼食は各自ご用意ください。

プログラム

1. 10:30～11:30 DPC(診断群分類包括評価)の基礎知識
東レ・メディカル株式会社 穂苅 直人
2. 11:40～12:10 臨床工学技士における医療情報技師資格取得の意義
西宮渡辺・心臓血管センター 大仁 美千雄
- 12:10～13:10 昼休憩
3. 13:10～14:10 電子カルテの基礎知識
一般財団法人 医療情報システム開発センター 蜂谷明雄
4. 14:20～15:20 院内部門システムについて
フクダ電子株式会社 進藤 嘉昭
5. 15:30～16:00 院内情報システムと臨床工学技士との関り
西神戸医療センター 藤井 清孝